

学校便り

No.7

R7. 10. 31



「心機一転」

校長 内田 法子

今年度の全校遠足は場所も日程も昨年から大幅に変更して実施しました、お弁当なし、給食ありの全校遠足はいかがだったでしょうか。子供たちからも感想を聞きつつ、次年度へ向けて検討を続けていきたいと思えます。前期終業式、後期始業式では、頑張ったことや、これから頑張りたいことなどを、代表の子が堂々と発表し、大変立派でした。また、頷きながら聞く子の姿が多く見られました。頑張った思いや、心機一転、これからさらに頑張ろうという思いに共感するところが大いにあったのだと思います。

10月からいよいよ各学年の校外学習が本格的に始まりました。計画の段階から当日まで、様々な学びがあることと思えます。先日、通級指導教室（のびのび）の子供たちがハッピーキャンプに一泊二日で行ってきました。本校からも参加した子がおりましたので私も現地で活動を見させていただきました。どの子も生き生きと協力し合って、様々な活動を一生懸命におこなっていて、大変感心しました。

どの学年の子も新たな気持ちで後期をスタートし、各教室、係活動、委員会活動、クラブ活動等それぞれの場で頑張っています。

5, 6年生は、11月に行われる陸上大会で練習の成果を発揮できるよう、走り方や投げ方などの正しいフォームを意識して繰り返し練習に取り組み、記録更新を目指し、友達と励まし合いながら毎回の練習に臨んでいます。子供たち一人一人が多くの学びの場で培った力や経験が、いずれ大きな自信につながることを願っております。

ついこの間まで暑い日が続いておりましたが、急激に気温が下がるなど、秋の深まりを実感しております。ASP役員の皆様や保護者の方々による「あやめっ子フェスティバル」も近づいてまいりました。様々な準備等も、どうもありがとうございます。どの子もととても楽しみにしております。体調面に配慮しつつ、今後も学校生活が充実したものとなるよう、私たち職員も一層努めてまいりたいと思えます。

今月も本校の教育活動にご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

《きっと きっと》

こやま 峰子

あり あめんぼ てんとう虫
手足を 光の花びらにして
いのちを きらめかせている

あり あめんぼ てんとう虫
こどもの幸せを ひそやかに祈る
父さん 母さんがいるだろう
もしも こどもが みえなくなったら
声をかぎりに 名を呼び
探しつづけることだろう

あり あめんぼ てんとう虫
こどもは こどもなり
つらいことも あるだろう
こどもは こどもなり
親をおもい 必死に歯をくいしばり
丘を越え 山を越え
もくもく あるくことだろう
ひたいに汗を にじませ
息をはずませ 山坂越えれば
すばらしい景色に であえるだろう
あたらしい世界が ひらけるだろう
ときめくあしたが まっているだろう
きっと きっと

お知らせ

☆学習参観について

詳細につきましては、本日及び後日配付いたしますお知らせでご確認ください。また、午後はASPによるあやめっ子フェスティバルが開催されます。フェスティバルに参加しない場合は、必ず連絡帳等で学級担任までご連絡ください。

☆教育実習について

千葉大学の学生2名が本校で教育実習を行います。よりよい実習になるよう教職員一同で支援していきます。保護者の皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

☆児童の携帯電話の持ち込みについて

携帯電話は、学校における教育活動に直接必要のない物であることから、学校への児童の携帯電話の持ち込みについては、原則禁止しています。防犯上等の目的で、お子様にやむを得ず携帯電話を持たせる場合は、「携帯電話利用申請書」の提出をお願いしておりますので、担任までご連絡ください。